

対象地域：兵庫県

再生課題：草原の再生、森林の再生

う え や ま こ う げ ん

上山高原自然再生協議会

再生 目標

上山高原及び周辺地域において、ススキ草原約45haを維持・再生し、ブナを中心とした落葉広葉樹林の森約313haを再生することを目指す。

- 協議会事務局
NPO法人上山高原エコミュージアム
- 対象地域
兵庫県新温泉町

(氷ノ山後山那岐山国定公園)

- 協議会 : H22. 3. 21 設立
- 全体構想 : H22. 3. 21 策定
H27. 3. 15 変更
- 実施計画 : H24. 1. 13 策定
H27. 3. 15 変更

(R6. 3現在)



兵庫県新温泉町の南西部に位置する上山高原とその周辺地域は、扇ノ山のブナ林や畑ヶ平高原など、自然性の高い原生的自然とともに、麓の里に住む人々の営みの中で維持されてきた二次的自然があります。森林性の他、草原性の動植物が生育・生息し、絶滅が危惧されているイヌワシが生息するなど、貴重で多様な生態系を形成しています。

しかし、スギの植林により原生的自然は減少し、人による管理がなされなくなったススキ草原は、面積が極度に減少しており、ブナ林の復元やススキ草原の維持管理手法の確立などの自然再生事業を実施しています。

自然再生の手法

- ススキ草原の復元
- ブナ林等落葉広葉樹林の復元
- モニタリングの実施



扇ノ山麓のブナ林



ススキ草原の火入れ



ブナの植樹作業